

ならまち散策マップ



近鉄奈良駅
WC 総合観光案内所

奈良市観光センター
(中部公民館)WC

JR奈良駅
WC 奈良市総合観光案内所

ラインの a ~ h は「ならまち八景」として選ばれたおすすめビューポイント

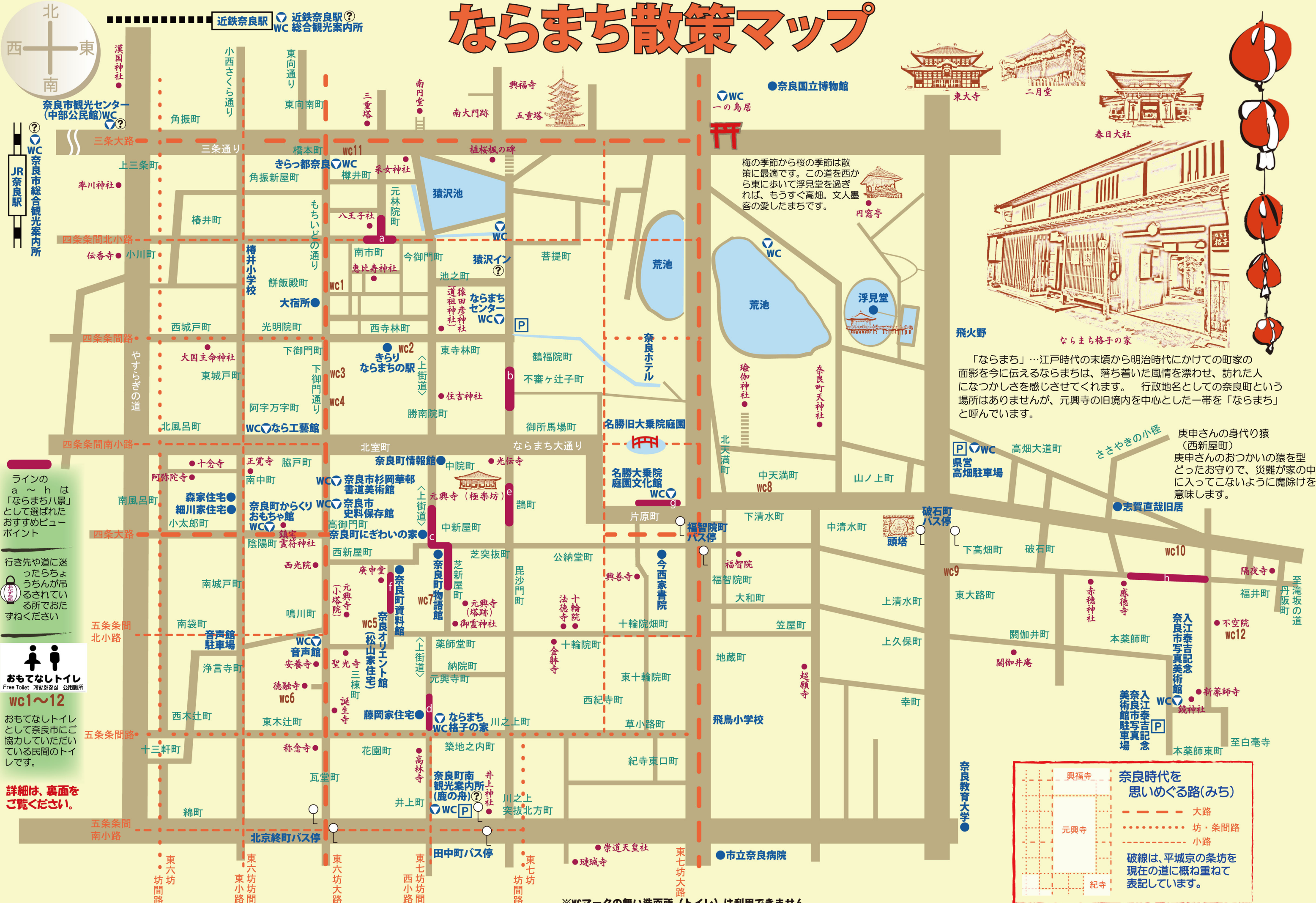
行き先や道に迷ったらちょうちんが吊るされている所でお待ちください

WC1~12

おもてなしトイレ
Free Toilet 계방장정실 公用廁所

おもてなしトイレとして奈良市にご協力いただいている民間のトイレです。

詳細は、裏面をご覧ください。



梅の季節から桜の季節は散策に最適です。この道を西から東に歩いて浮見堂を過ぎれば、もうすぐ高畑。文人墨客の愛したまちです。

飛火野

ならまち格子の家

「ならまち」…江戸時代の末頃から明治時代にかけての町家の面影を今に伝えるならまちは、落ち着いた風情を漂わせ、訪れた人になつかしさを感じさせてくれます。行政地名としての奈良町という場所はありませんが、元興寺の旧境内を中心とした一帯を「ならまち」と呼んでいます。

庚申さんの身代り猿 (西新屋町)
庚申さんのおつかいの猿を型どったお守りて、災難が家の中に入ってこないように魔除けを意味します。

**奈良時代を
思いめる路(みち)**

- 大路
- 坊・条間路
- - - 小路

破線は、平城京の条坊を現在の道に概ね重ねて表記しています。

※WCマークの無い洗面所(トイレ)は利用できません。

記念にスタンプを集めてみませんか!

※ 記念品等はございません

スタンプは、ならまちセンターにあるよ!



ならまちセンターの地には奈良市役所、お向かいサンルートホテルの地には、尾花劇場があった。

スタンプは、奈良町からくりおもちゃ館にあるよ!



この町家は、「松利(まつり)」という料理屋の離れとして明治23年頃に建てられたものです。

スタンプは、音声館(おんじょうかん)にあるよ!



わらべうたの館。名称は音楽の仏様である音声館菩薩(おんじょうぼさつ)にあやかって命名。

おもてなしトイレ 設置施設/開館時間/休日		WC7	
WC1	夢 CUBE/8:00~22:00/なし(正月)	WC7	奈良町物語館/10:00~17:00/盆・正月
WC2	ひかり装飾株式会社/10:00~17:00/不定休	WC8	着物あそび っこり/10:00~16:00/水曜
WC3	藝育カフェ SanKaKu/12:00~22:00/木曜(水曜不定休)	WC9	Cafe & Gallery えすばす/10:00~18:00/なし
WC4	町家空間/11:00~18:00/木曜	WC10	お茶処 はなや 北川/11:00~17:00/水・木曜
WC5	茶房暖暖(のんのん)/10:00~17:00/月曜(年末年始)	WC11	クロネコならTAB I/9:30~18:00/なし
WC6	宗教法人徳融寺/9:00~17:00/なし	WC12	不空院/9:00~17:00/なし

「ならまち」を訪れた方や地域の方が選んだおすすめ景色です。是非ご覧ください。	
a. かつての花街(かがい)あたり	明治時代始めから大正、昭和にかけて芸妓置屋なども多く賑わっていた。
b. 鶴福院町からの五重塔	興福寺五重塔が見え、現在の町並みの中に1300年の歴史を感じることができる。
c. 上街道沿いの町並み	古代、奈良と飛鳥が結んだ上街道へつながる街道。往時の雰囲気を感じ起こさせる町並みが残る。
d. ならまち格子の家	ならまちの伝統的な町家を再現し、昔の生活様式に触れ、当時の暮らしがうかがえる。
e. 元興寺本堂の屋根瓦	行基葺(ぎょうぎぶき)と呼ばれる屋根瓦には、飛鳥時代からの瓦などが現在も使われている。



奈良市観光センター TEL 0742-22-3900 AM9:00~PM9:00
Nara City Tourist Information Center

近鉄奈良駅総合観光案内所 TEL 0742-24-4858 AM9:00~PM9:00
Nara City Tourist Information Office Kintetsu-Nara Station

奈良市総合観光案内所 TEL 0742-27-2223 AM9:00~PM9:00
Nara City Tourist Information Center

f. 庚申堂 庶民の間に広まった「庚申信仰」のならまちの拠点。地域の軒先には、災いよけのお守りとして「身代り申」が吊るされている。

g. 旧名勝大乗院庭園 大乗院は興福寺の門跡寺院として栄えた子院で鎌倉時代にこの地にうつされた。銀閣寺庭園を作った善阿弥が改造させた回遊式庭園である。

h. 土堀の残る高畑町あたり 古くから続く春日大社の社家町(しゃげまち)。落ち着いたたたずまいの町並みで、志賀直哉をはじめ多くの文化人を魅了してきた。